



「新しい生活様式」の実践について

～NEW LIFE STYLE "TOKO MODEL"～

宮崎県立都城工業高等学校

R2.5.18

保健安全部

本日より、5月25日からの学校再開に向けて段階的な取り組みを進めていきます。そのために、これまで以上の感染拡大防止策として、県教育委員会が示した「宮崎県立学校における新しい生活様式」を本校として以下のように実践していきます。感染リスクを極力減らしながら、学校生活が少しずつ取り戻せるように教職員、生徒ともに全力で取り組んでいきますので、保護者の皆様におかれましても、以下の内容をご確認のうえ、ご協力をお願いいたします。

I 一人一人の基本的感染対策

感染防止3つの基本：①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

人との距離 できるだけ2m(最低1m) 空ける 会話 可能な限り 真正面をさける

外出時、屋内、会話中 症状がなくても マスク着用 遊び 行くな 屋内より屋外

手洗い 30秒程度かけて、水と石けんで 丁寧に洗う(アルコール消毒使用も)

帰宅時 まず手や顔を洗う できるだけすぐに着替える。シャワーを浴びる。

移動 地域の 感染状況に注意 し、流行している地域への 移動を控える。会った人と場所をメモ。

II 日常生活を営む上での基本的生活様式

まめに手洗い・手指消毒

毎朝体温測定、健康チェックし、発熱、風邪症状は無理せず自宅療養

外出控え

こまめに換気

咳エチケットの徹底

「三密」の回避(密集・密接・密閉)

III 学校生活の各場面での生活様式

登下校

- ・登下校中もマスクを着用
- ・登下校後すぐに手洗い
- ・検温を忘れたものはすぐに保健室廊下
- ・終礼後、三密を避け速やかに下校

授業時間

- ・授業最初に健康観察をする
- ・可能な限り常に窓を開け、換気する
- ・授業中は必ずマスク着用
- ・距離をとり、向かい合って話し合わない

休み時間・食事

- ・できるだけ休み時間ごとに手洗い、手指消毒
- ・食事前には必ず手洗い、うがい、手指消毒
- ・食事中は同じ方向を向いて距離をとる
- ・食事中は、できるだけ会話をしない
- ・原則自分の教室、座席で過ごす(食事も含む)

部活動(課外活動を含む)

- ・授業中と同じ対策(健康観察、検温、換気等)をとる
- ・部室内には少数で短時間の利用
- ・活動中はできるだけ接触、接近をしない
- ・練習後は手洗い、うがい、手指消毒
- ・長時間の活動は行わない。

その他

- ・マスクは替えを用意して、実習や体育、清掃などで汚れたら取り換え、各自持ち帰る。
- ・毎日、清潔なハンカチを携帯し、手洗後は必ず自分のハンカチで手を拭く。
- ・新型コロナウイルス感染症に関して、差別につながるような軽はずみな言動はしない。
- ・人を思いやる気持ちを高め、「チーム都工」で徹底して取り組む。